

2 項目別評価 総括表

評価項目		公立大学法人の自己評価							評価委員会評価		
		計画達成の状況							項目別評価	評価における特記事項	
第1	大学の教育研究等の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置	A	39	B	92	C	2	D	0	II	/
		A	20	B	68	C	1	D	0		
		(会津大学) 概ね計画どおり実施し、一定の成果を上げた。									
		A	19	B	24	C	1	D	0		
1	教育に関する目標を達成するための措置	A	25	B	56	C	2	D	0	II	/
		A	13	B	38	C	1	D	0		
		(会津大学) 概ね計画どおり実施し、一定の成果を上げた。									
		A	12	B	18	C	1	D	0		
(1)	入学者受入方針及び入試制度に関する目標を達成するための措置	A	5	B	2	C	0	D	0	II	【会津大学】 一般入試制度の一部改正として、センター試験5教科7科目を新たに導入し、またSGU事業に伴い、募集や選抜方法を決定し、計画通り実施できたことは評価できる。 【短期大学部】 入学者への広報を広報ツールを活用して積極的に行ったことは評価できる。また、新たに設置された幼児教育学科について、計画どおり入学者選抜方法を決定できたことは評価できる。
		A	3	B	1	C	0	D	0		
		(会津大学) 一般入試の一部に大学入試センター試験5教科7科目の導入を検討し、平成29年度入学者選抜試験からの実施を決定するなど、計画どおり実施した。									
		A	2	B	1	C	0	D	0		
(2)	教育内容及び教育の成果等に関する目標を達成するための措置	A	10	B	26	C	2	D	0	II	【会津大学】 最新のコンピューター理工学分野の動向を踏まえたIEEE/ACMのComputer Science Curricula 2013に準じたカリキュラム案が承認され、一部科目の4学期制の導入が決定したこと、学部と大学院の連続性強化のための学部の4学期制に向け、学期を8週間に均等に分けた授業を実施したこと、また各種コンテスト参加者の公欠への改正などを実施できたことは評価できる。 【短期大学部】 社会的な教養や、職業観の涵養のため、講義・演習科目で外部講師を招き、専門分野の話をきく機会を設けたり、インターンシップの実施に努めた。インターンシップにおいては、一般企業のインターネット公募を生徒に周知し、夏に行ったインターンシップ数が過去最高となったことは評価できる。
		A	6	B	20	C	1	D	0		
		(会津大学) 学士課程において、改訂カリキュラムを平成28年度から導入することとした。また、学生の各種コンテストへの参加については本学として奨励していることから、欠席に関するガイドラインの改正を行い、実質的に公欠扱いとなる大幅な改正を行った。さらに、大学院課程においては、学部の教育との更なる連続性を高めるため、学部の4学期制導入に先駆け、全ての学期で8週間の授業を行うことを決め、実施するなど、概ね計画どおり実施した。									
		A	4	B	6	C	1	D	0		
		(会津大学短期大学部) 夏のインターンシップは過去最高の96名(全1年生の約3分の2)が参加し、学生が積極的な職業観、就労観を得ることに繋がるなど、概ね計画どおり実施した。									

2 項目別評価 総括表

評価項目		公立大学法人の自己評価							評価委員会評価	
		計画達成の状況							項目別評価	評価における特記事項
(3)	教育の実施体制等に関する目標を達成するための措置	A	3	B	8	C	0	D	0	II 【会津大学】 教育の質の向上のため、国際公募による教員募集の実施や、学生による授業評価を実施し、学生FD会議による、授業の評価と改善についての検討を継続して実施したことは評価できる。 【会津短期大学部】 幼稚園教諭免許の取得に係る幼児教育学科の開設や、地域で同免許の更新講習の開設について検討を進められたことは評価できる。
		A	1	B	4	C	0	D	0	
		(会津大学) 国際公募による教員募集を行うなど、計画どおり実施した。								
		A	2	B	4	C	0	D	0	
(4)	学生への支援に関する目標を達成するための措置	A	7	B	20	C	0	D	0	II 【会津大学】 学生の経済的負担軽減のための授業料免除や、外国人留学生への奨学金、国民健康保険料の補助など、学生の支援に努めたことは評価できる。また、外国人留学生に対して経済面での支援だけでなく、生活面や、日本語研修を行ったことは評価できる。 【短期大学部】 学内ウェブサイトにおいて、キャリア支援に係るページの内容を一新することで、より進路についての情報を活用しやすくなったことは評価できる。
		A	3	B	13	C	0	D	0	
		(会津大学) 修学支援室における学修支援、授業料免除や減免による学生の経済的負担軽減、日本語研修などの留学生支援、進路ガイダンス等による就職支援など、計画どおり実施した。								
		A	4	B	7	C	0	D	0	
2	研究に関する目標を達成するための措置	A	4	B	21	C	0	D	0	II
		A	1	B	18	C	0	D	0	
		(会津大学) 計画どおり実施し、一定の成果を上げた。								
		A	3	B	3	C	0	D	0	
(1)	研究水準及び研究の成果等に関する目標を達成するための措置	A	3	B	14	C	0	D	0	II 【会津大学】 4月からロボット情報工学クラスターを設立し、県の補助事業の採択を受け、浜通り地方のロボットメーカーと共同研究・開発、先端ICTロボットライブラリーの整備などの取組を進め、復興に貢献していることは評価できる。 【短期大学部】 地域活性化センターにおいて、「地域実践研究事業」を創設したことにより、より積極的な地域との連携、地域課題解決に向けた研究と学生参画による実践的な教育環境を整えられたことは評価できる。
		A	1	B	14	C	0	D	0	
		(会津大学) 3部門における各種研究への取組、戦略的研究を行ったほか、先端情報科学研究センター(CAIST)にロボット情報工学クラスターを設立し、浜通りロボットメーカー等との共同研究・開発を進めるなど、計画どおり実施した。								
		A	2	B	0	C	0	D	0	
		(会津大学短期大学部) 地域活性化センターにおいて「地域実践研究事業」を創設し、地域課題解決に向けた研究を行うなど、計画を上回る成果を上げた。								

2 項目別評価 総括表

評価項目		公立大学法人の自己評価							評価委員会評価		
		計画達成の状況							項目別評価	評価における特記事項	
(2)	研究実施体制等の整備に関する目標を達成するための措置	A	1	B	7	C	0	D	0	II	【会津大学】 産学イノベーションセンターを中心に、研究シーズと企業とのマッチング活動に取り組んだほか、研究シーズの特許化やシーズの紹介等、知的財産の運用について計画どおり実施できたことは評価できる。 【短期大学部】 地域のニーズを的確に把握し、ニーズとシーズのマッチングを行う「地域実践研究事業」を新たに設け、研究教育活動を積極的に実施したことは評価できる。
		A	0	B	4	C	0	D	0		
		(会津大学) 先端情報科学研究センターにおける共同研究、知的財産の効率的な運用・管理、研究シーズと企業のニーズとのマッチング活動を行うなど、計画どおり実施した。									
		A	1	B	3	C	0	D	0		
		(会津大学短期大学部) 会津大学と会津大学短期大学部の競争的研究費の統合を本格実施し、教員の多様な研究を支援するなど、計画どおり実施した。									
3	地域貢献に関する目標を達成するための措置	A	6	B	13	C	0	D	0	II	/
		A	2	B	11	C	0	D	0		
		(会津大学) 計画どおり実施し、一定の成果を上げた。									
		A	4	B	2	C	0	D	0		
		(会津大学短期大学部) 一部計画を上回る実績を上げた。									
(1)	地域社会等との連携・協力に関する目標を達成するための措置	A	5	B	10	C	0	D	0	II	【会津大学】 県内外の高等学校への出前講座・教員派遣公開講座や大熊町教育委員会との協定に基づく施設の貸出を継続して実施できたことは評価できる。 【短期大学部】 地元企業や関係機関と連携し、地域特性を踏まえたプロジェクト研究を進めたほか、「地域実践研究事業」積極的に展開したことは評価できる。
		A	2	B	8	C	0	D	0		
		(会津大学) 「会津大学地域貢献ポリシー」に基づき、県内外の高等学校への出前講義・教員派遣公開講座や高大連携協定に基づく連携事業を実施するなど、計画どおり実施した。									
		A	3	B	2	C	0	D	0		
		(会津大学短期大学部) 地域貢献に関する基本方針に基づき、派遣講座・公開講座を実施したほか、「地域実践研究事業」で地域のニーズとシーズのマッチングに努め、積極的に地域と関わる研究教育活動を行うなど、一部計画を上回る成果を上げた。									
(2)	地域産業の振興に関する具体的方策	A	1	B	3	C	0	D	0	II	【会津大学】 10月にオープンしたICTラボを、会津大学発ベンチャーの創設などのためイノベーションの場の提供を行えたことは評価できる。 【短期大学部】 地域関連機関との協働・連携事業を行い、地域特性を踏まえたプロジェクト推進を行えたことは評価できる。
		A	0	B	3	C	0	D	0		
		(会津大学) 新しい産学連携拠点である先端ICTラボ(LICTiA)をオープンし、新たな会津大学発ベンチャーが創出されるようなイノベーションの場を提供するなど、計画どおり実施した。									
		A	1	B	0	C	0	D	0		
		(会津大学短期大学部) 地域関連機関との協働・連携事業を中心に、地域特性を踏まえたプロジェクト研究を推進するなど、計画を上回る成果を上げた。									

2 項目別評価 総括表

評価項目		公立大学法人の自己評価								評価委員会評価	
		計画達成の状況								項目別評価	評価における特記事項
4	国際交流に関する目標を達成するための措置	A	4	B	2	C	0	D	0	II	/
		A	4	B	1	C	0	D	0		
		(会津大学) 計画を上回る実績を上げた。									
		A	0	B	1	C	0	D	0		
(1)	国際交流の推進に関する目標を達成するための措置	A	4	B	2	C	0	D	0	II	【会津大学】 海外の大学と国際交流協定を締結し、単位互換に基づく学生の行き来による交流を継続して行ったほか、あらたに短期留学とその前後に行う英語科目を単位化することで学生の留学を推進したことは評価できる。 【短期大学部】 年度計画どおり、ミラノ国立大学と交流したほか、大熊中学校で行う国際交流の行事への参加協力を行ったことは評価できる。
		A	4	B	1	C	0	D	0		
		(会津大学) 国際交流協定の締結や締結校との単位互換に基づく学生の派遣、受入などの具体的な交流を引き続き行ったほか、短期留学とその前後の授業を英語科目「Global Experience Gateway」として単位化し、学生の留学を推進した。また、スーパーグローバル大学創生支援事業におけるシリコンバレー研修などの新規プログラムを実施するなど、一部計画を上回る実績を上げた。									
		A	0	B	1	C	0	D	0		
第2	東日本大震災等の復興支援に関する目標を達成するためにとるべき措置	A	0	B	14	C	0	D	0	II	/
		A	0	B	11	C	0	D	0		
		(会津大学) 計画どおり実施し、一定の成果を上げた。									
		A	0	B	3	C	0	D	0		
1	復興支援に関する目標を達成するための措置	A	0	B	9	C	0	D	0	II	/
		A	0	B	7	C	0	D	0		
		(会津大学) 計画どおり実施し、一定の成果を上げた。									
		A	0	B	2	C	0	D	0		
		(会津大学短期大学部) 計画を上回る実績を上げた。									

2 項目別評価 総括表

評価項目		公立大学法人の自己評価							評価委員会評価		
		計画達成の状況							項目別評価	評価における特記事項	
(1)	本県復興を担うIT人材等の育成	A	0	B	4	C	0	D	0	II	【会津大学】 県補助事業である「会津大学IT起業家育成事業」により、地元企業で活躍できる実践的スキルを持ったICT人材の育成を行ったことは評価できる。 【短期大学部】 卒業研究ゼミや地域プロジェクト演習を通じて、復興課題に取り組める人材の育成を行ったことは評価できる。
		A	0	B	3	C	0	D	0		
		(会津大学) 「会津大学IT起業家育成事業」を実施するなど、計画どおり実施した。									
		A	0	B	1	C	0	D	0		
		(会津大学短期大学部) 卒業研究ゼミ、地域プロジェクト演習を通じて復興課題の解決に取り組める人材の育成に努めるなど、計画どおり実施した。									
(2)	新たな社会づくりに向けた取組	A	0	B	2	C	0	D	0	II	【会津大学】 浜通り地方等のロボットメーカー、情報通信関連企業との連携により、災害対応ロボットの共同研究・開発を行ったことは評価できる。 【短期大学部】 大熊町の仮設住宅に学生ボランティアを派遣し学習支援を行ったほか、キッズカレッジを開校し、会津地域と避難者親子の交流の機会を提供できたことは評価できる。
		A	0	B	1	C	0	D	0		
		(会津大学) ロボットバレー創出推進事業において、浜通り地方等のロボットメーカー、情報通信関連企業との連携によりロボットの研究開発を行うなど、計画どおり実施した。									
		A	0	B	1	C	0	D	0		
		(会津大学短期大学部) 学習支援、キッズカレッジの開講など、計画どおり実施した。									
(3)	会津大学復興支援センターの円滑な運営体制の構築に向けた取組み	A	0	B	3	C	0	D	0	II	【会津大学】 復興支援センターに専任の職員を配置させ、先端ICTラボを活用した事業を専任の職員を中心として運営し、人材育成などを行ったことは評価できる。
		A	0	B	3	C	0	D	0		
		(会津大学) 復興支援センターに専任の教員を2名配置したほか、新規に人材育成事業を実施するなど、計画どおり実施した。									
		A	0	B	0	C	0	D	0		
		(会津大学短期大学部)									
2	復興支援のIT活用に関する目標を達成するための措置	A	0	B	3	C	0	D	0	II	
		A	0	B	3	C	0	D	0		
		(会津大学) 計画どおり実施し、一定の成果を上げた。									
		A	0	B	0	C	0	D	0		
		(会津大学短期大学部)									

2 項目別評価 総括表

評価項目		公立大学法人の自己評価								評価委員会評価	
		計画達成の状況								項目別評価	評価における特記事項
1	(1) 健康調査等に対するITの観点からの支援	A	0	B	1	C	0	D	0	II	【会津大学】 福島県立医科大学が行う県民健康管理調査のセキュリティ対策等について、医科大学が主催する「県民健康調査データベース専門委員会」に参加し、IT専門大学の知見に基づく提言を行ったことは評価できる。
		A	0	B	1	C	0	D	0		
		(会津大学) 福島県立医科大学等が行う県民健康調査において、県民が安全安心に任せられるデータの管理を行うため、システム開発や危機管理を想定したセキュリティ対策等について助言するなど、計画どおり実施した。									
		A	0	B	0	C	0	D	0		
		(会津大学短期大学部)									
2	(2) 新たな産業創出に向けた取組	A	0	B	2	C	0	D	0	II	【会津大学】 地域イノベーション戦略支援プログラムにおいて、再生可能エネルギーの研究開発を行えたことは評価できる。
		A	0	B	2	C	0	D	0		
		(会津大学) 文部科学省補助事業「地域イノベーション戦略支援プログラム」として、スマートグリッド情報基盤の研究開発を行うなど、計画どおり実施した。									
		A	0	B	0	C	0	D	0		
		(会津大学短期大学部)									
3	復興支援の連携・協力に関する目標を達成するための措置	A	0	B	2	C	0	D	0	II	【会津大学】 福島県立医科大学の県民健康調査について協力を行ったほか、復興に係る事業として再生可能エネルギー、ロボット事業を通して地元の企業との連携を行ったことは評価できる。 【短期大学部】 地域活性化センターを活用した、地域復興を支援する研究を自治体や研究機関と連携して実施できたことは評価できる。
		A	0	B	1	C	0	D	0		
		(会津大学) 計画どおり実施し、一定の成果を上げた。									
		A	0	B	1	C	0	D	0		
		(会津大学短期大学部) 計画どおり実施し、一定の成果を上げた。									
第3	管理運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置	A	4	B	71	C	0	D	0	II	
		A	1	B	41	C	0	D	0		
		(会津大学) 概ね計画どおり実施し、一定の成果を上げた。									
		A	3	B	30	C	0	D	0		
		(会津大学短期大学部) 計画どおり実施し、一定の成果を上げた。									
1	業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するための措置	A	0	B	18	C	0	D	0	II	
		A	0	B	11	C	0	D	0		
		(会津大学) 計画どおり実施し、一定の成果を上げた。									
		A	0	B	7	C	0	D	0		
		(会津大学短期大学部) 計画どおり実施し、一定の成果を上げた。									

2 項目別評価 総括表

評価項目		公立大学法人の自己評価							評価委員会評価		
		計画達成の状況							項目別評価	評価における特記事項	
(1)	組織運営の改善に関する目標を達成するための措置	A	0	B	12	C	0	D	0	II	【会津大学】 計画的な法人職員の採用を行ったほか、大学職員の一定の英語力を確保するため、TOEICスコアや実用英語検定の級を応募要件とし、採用試験を実施できたことは評価出来る。また、特定プロジェクト支援者として、専門的な知識等を有する職員を雇用したことは評価できる。 【短期大学部】 コンプライアンス研修を実施し、教員発注マニュアルの周知を徹底し、適正な会計事務等の執行に努めたことは評価できる。
		A	0	B	8	C	0	D	0		
		(会津大学) 計画的に法人職員を採用したほか、職員の英語力向上を図るため職員英語クラスを実施するなど、計画どおり実施した。									
		A	0	B	4	C	0	D	0		
(2)	事務等の効率化・合理化に関する目標を達成するための措置	A	0	B	6	C	0	D	0	II	【会津大学】 会議のペーパーレス化に取り組み、iPadを活用した会議を実施したことは評価できる。 【短期大学部】 メールでの会議を実施したり、小委員会を活用して検討課題を事前に調整するなど、業務を効率化できたことは評価できる。
		A	0	B	3	C	0	D	0		
		(会津大学) 会議のペーパーレス化に取り組んだほか、新学務システムについて、平成28年4月の4学期制開始に対応するようシステムの改修を実施するなど、計画どおり実施した。									
		A	0	B	3	C	0	D	0		
2	財務内容の改善に関する目標を達成するための措置	A	2	B	8	C	0	D	0	II	/
		A	1	B	6	C	0	D	0		
		(会津大学) 計画どおり実施し、一定の成果を上げた。									
		A	1	B	2	C	0	D	0		
(1)	外部研究資金等の自己収入の増加に関する目標を達成するための措置	A	1	B	6	C	0	D	0	II	【会津大学】 大学ホームページを活用することで、大学施設の利用増加を図り、また、公募型外部資金の情報を速やかに教員に周知し、申請に係る支援を行ったことで計画目標数を上回って申請を行えたことは評価できる。 【短期大学部】 公募型外部資金に関する情報をとりまとめ、わかりやすく教員に周知することで、申請の計画目標数を達成できたことは評価できる。
		A	1	B	4	C	0	D	0		
		(会津大学) 科学研究費補助金などの様々な公募型外部資金に関する情報を速やかにメールで通知するとともに、研究棟の専用掲示板により公募情報を案内した。また、各教員からの求めに応じて、書類作成等へのサポートなどの研究申請に対する支援を行い、計画を上回る公募型資金の申請を行うなど、計画どおり実施した。									
		A	0	B	2	C	0	D	0		
		(会津大学短期大学部) 公募型外部資金に関する情報を一覧表に取りまとめ教員に情報提供したほか、科学研究費助成事業に係る説明会を開催し、申請に対する支援を行い積極的な応募を促すなど、計画どおり実施した。									

2 項目別評価 総括表

評価項目		公立大学法人の自己評価								評価委員会評価	
		計画達成の状況								項目別評価	評価における特記事項
(2)	経費の抑制に関する目標を達成するための措置	A	1	B	2	C	0	D	0	II	【会津大学】 環境方針に基づき、学内全体で省エネ対策に取り組むことにより、使用電力を削減し経費削減を図れたことは評価できる。また、さらなる削減に向け、照明をLEDへの変更を計画的に実施できたことは評価できる。 【短期大学部】 教職員や学生に対し、節電ニュースを配信し、節電状況を見える化するなどで、節電意識を高め、目標を達成できたことは評価できる。
		A	0	B	2	C	0	D	0		
		(会津大学) 空調の常時監視により運用実態を把握し、きめ細かな運転操作等を実施するなど節電に努めたほか、照明器具の交換時期にLEDに切り替えるなど、計画どおり実施した。									
		A	1	B	0	C	0	D	0		
3	自己点検・評価及び情報の提供に関する目標を達成するための措置	A	0	B	14	C	0	D	0	II	
		A	0	B	7	C	0	D	0		
		(会津大学) 計画どおり実施し、一定の成果を上げた。									
		A	0	B	7	C	0	D	0		
(1)	評価の充実に関する目標を達成するための措置	A	0	B	8	C	0	D	0	II	【会津大学】 学内の教育活動及び研究活動などの状況把握に努めたことは評価できる。また、大学評価実務説明会に参加し、自己点検。評価報告書作成のための情報収集を行ったことは評価できる。 【短期大学部】 学生・教員を対象に授業評価のアンケートを実施し、教員に改善案等の回答を求め授業の改善を促したことは評価できる。
		A	0	B	4	C	0	D	0		
		(会津大学) 業務実績を取りまとめ、自己点検・評価を行ったほか、認証評価機関による評価実務の情報収集を行うなど、計画どおり実施した。									
		A	0	B	4	C	0	D	0		
(2)	情報公開や情報発信等の推進に関する目標を達成するための措置	A	0	B	6	C	0	D	0	II	【会津大学】 大学ホームページをスマートフォン対応とし、新たにフェイスブックの運用を開始するなど、現在の情報ツールに合わせ、効果的な情報発信を推進できたことは評価できる。 【短期大学部】 大学ホームページを活用し、学生及び教員の研究成果など、積極的に発信し、また、関係機関に派遣講座や研究シーズ集、研究紀要等を配布することで、地域の活性化に資する情報の公開を実施できたことは評価できる。
		A	0	B	3	C	0	D	0		
		(会津大学) 大学公式ウェブサイトについて、志願者増を目指し、スマートフォン等での閲覧にも対応させるなどのリニューアルを行うなど、計画どおり実施した。									
		A	0	B	3	C	0	D	0		
(2)	情報公開や情報発信等の推進に関する目標を達成するための措置	(会津大学短期大学部) ウェブサイトの内容を適時検証して充実に努めたほか、社会福祉学科では新設される幼児教育学科の広報と学科の教育・研究の内容を地域に還元するための学科ホームページを立ち上げるなど、計画どおり実施した。									



2 項目別評価 総括表

評価項目		公立大学法人の自己評価							評価委員会評価		
		計画達成の状況							項目別評価	評価における特記事項	
4	その他の業務運営に関する重要目標を達成するための措置	A	2	B	31	C	0	D	0	II	/
		A	0	B	17	C	0	D	0		
		(会津大学) 概ね計画どおり実施し、一定の成果を上げた。									
		A	2	B	14	C	0	D	0		
(1)	法令順守に関する目標を達成するための措置	A	0	B	2	C	0	D	0	II	【会津大学】 教職員を対象とした研究倫理・コンプライアンスについての研修を実施し、併せて研究倫理委員会による、研究実施計画の審査、内部監査による研究費処理の執行確認を行う等、不正防止への取組を実施できたことは評価できる。 【短期大学部】 教授会等の場を活用し、コンプライアンスの徹底を図り、適宜不正対策の情報を提供したほか、科研費の適正な執行確保のために、説明会を行ったことは評価できる。
		A	0	B	1	C	0	D	0		
		(会津大学) 行動規範に関する周知徹底や内部監査を行ったほか、学内教職員を対象とした研究倫理・コンプライアンス研修会を行うなど、計画どおり実施した。									
		A	0	B	1	C	0	D	0		
(2)	施設設備の整備・活用に関する目標を達成するための措置	A	2	B	11	C	0	D	0	II	【会津大学】 保守管理業者の点検に合わせて劣化状況を調査し、施設設備の維持管理に努めたことは評価できる。 【短期大学部】 教育備品の更新計画に沿って更新を実施したほか、幼児教育学科開設に係る教員の研究室を整備するなど、計画的に整備を実施することができたことは評価できる。
		A	0	B	7	C	0	D	0		
		(会津大学) 施設・設備の点検、修理、更新を行うなど、計画どおり実施した。									
		A	2	B	4	C	0	D	0		
(3)	健康管理・安全管理に関する目標を達成するための措置	A	0	B	12	C	0	D	0	II	【会津大学】 教職員及び学生の定期健康診断受診率向上のため、積極的な啓発を行ったことで、教職員・学生共に受診率が前年度を上回ったことは評価できる。 また、学務システムへの健康機能の追加や、AEDの増設(1台)により、健康・安全管理体制を推進できたことは評価できる。 【短期大学部】 定期健康診断の呼びかけを行ったことで、教職員は全員が受診、学生についても高い受診率を保つことができたことは評価できる。 また、学生相談員とカウンセラーの配置による、学生への早期個別指導や教員との連携体制を継続して行ったことで、学生の生活等サポートを行えたことは評価できる。
		A	0	B	6	C	0	D	0		
		(会津大学) 健康診断の受診の呼び掛けを行ったほか、消防防災訓練やAED講習会を実施するなど、概ね計画どおり実施した。									
		A	0	B	6	C	0	D	0		
		(会津大学短期大学部) 健康診断の受診の呼び掛けを行ったほか、消防防災訓練を実施するなど、計画どおり実施した。									

2 項目別評価 総括表

評価項目			公立大学法人の自己評価							評価委員会評価		
			計画達成の状況							項目別評価	評価における特記事項	
	(4)	情報通信基盤の整備・活用に関する目標を達成するための措置	A	0	B	6	C	0	D	0	II	【会津大学】 ソフトウェアを大学のIT環境に合わせてバージョンアップ等対応することにより、大学の教育環境に適した最新のソフトウェア環境を整備できたことは評価できる。 【短期大学部】 サーバーの安定した運用に努め、新たに幼児教育学科新設に伴う学務システムを整備し、問題なく運用できたことは評価できる。
			A	0	B	3	C	0	D	0		
			(会津大学) 最新の情報技術を踏まえてコンピュータネットワークシステムの更新やソフトウェアの整備を進めるなど、計画どおり実施した。									
			A	0	B	3	C	0	D	0		
			(会津大学短期大学部) 幼児教育学科の新設に伴う入試体制と学務システムを整えるなど、計画どおり実施した。									